

日本語ボランティア研修 2022 ～開かれた地域社会をめざして～

第7回 話し合う会

テーマ：「ボランティア教室のあるある、どうしていますか？」



前回の「話し合う会」では会話中心の活動報告を聞き、学習者のコミュニケーション能力を高めることなどについて話し合いました。

今回は多くの教室で見られるボランティアの世代格差、考えの違いをどう近づけていくかについて焦点を当ててみます。「ベテランがやり方を押し付ける」「やる気のある人がやめてしまう」など、ボランティアが活動をする中でストレスを感じることもあるようです。そうならないために教室で気をつけていることは何ですか？どんな工夫をしていますか？

日 時：2023年2月11日(土) 13:30～15:00

場 所：ウェブ会議ツール「Zoom」を用いて開催

*オンラインでの参加が難しい方は、名古屋国際センター3階第2研修室にてオンラインで実施する研修を視聴できます。

対 象：日本語ボランティアおよびその活動に興味のある方

定 員：オンライン：50名 / 名古屋国際センターでの視聴：20名 *ともに先着

参 加 費：無料

申 込 ・ 問 合 公益財団法人名古屋国際センター交流協力課

申込→



E-mail: seminar-vol@nic-nagoya.or.jp / TEL: 052-581-5689 (問合のみ)

申 込 方 法：メール、ウェブにて受付 ①お名前②フリガナ③ご所属④電話番号⑤メールアドレス⑥参加方法(オンラインで参加・名古屋国際センターで参加)をお知らせください。申込受付期間：1月17日(火) 10:00～2月7日(火) 17:00まで
*期日を過ぎた後の申し込みはお受けいたしかねます。ご了承ください。

質 問 受 付：講師へのご質問は、1月24日(火)までに下記 URL からお送りください。時間の都合等により全てのご質問にはお答えできない場合があります。

<http://tnnjp.com/form01.html>



9

《次回予告》 お話を聞く会 3月11日(土)

テーマ：「多文化共生社会の実現をめざして

～NPO 法人フィリピンナガイサの活動事例から～

講師：半場 和美 (特定非営利活動法人フィリピンナガイサ 事務局長)

★「東海日本語ネットワーク(TNN)」は日本語ボランティアの連絡組織です。主に、愛知・三重・岐阜・静岡の各県で活動を展開しているボランティアグループとボランティア個人が会員になっています。★この事業は TNN が、名古屋市の指定管理を受けている(公財)名古屋国際センター(NIC)との共催で行っています。★現在、ボランティアとして活動している方、これから関わろうと考えている方を対象に、広く日本語ボランティア活動に関する学習・交流の場を提供し、外国人住民と共生する地域社会のあり方を考えていきたいと思っております。★研修会は、8月と1月、「日本語ボランティアシンポジウム」が開催される12月とその準備の11月を除き、原則として毎月行います。詳細はウェブサイトをご覧ください。http://tnnjp.com

①本事業は、名古屋市の指定管理事業です。